



P8 - P9

特集

JA いしかり野球部選手名鑑★
農協大会優勝へ、、高松宮賜杯2部準優勝！

10P

連載

“還暦おやじ”の新人農業者手帳

平成27年度新規就農者 ゆうき ひろふみ **遊佐宏文さん**

2018

7月号

Vol.352



学校給食にゆめぴりか

5月23日、市内小中学校14校の学校給食に地場産ブランド米「ゆめぴりか」を使用したご飯が提供されました。

これは、当JAが「ゆめぴりかコンテスト2017」の金賞受賞記念に学校給食用に提供した540キロのお米を使用したものです。

当日は石狩市の田岡克介市長、鎌田英暢教育長、小島工給食センター長、当JAの中村武史代表理事組合長等が花川小学校での試食会に参加し、5年生49名と一緒に給食を味わいました。石狩市では可能な限り地場産物の使用に努めているとのことで、小学校でも給食だよりなどで石狩産野菜について取り上げて家庭や児童も関心が持てるような工夫で周知してくれています。

また、この日は石狩産素材を使ったなめこ汁と望来豚のしょうが煮も提供されて、一層ご飯が進んだ様子でした。子ども達は「日本のお米は世界一おいしい!」「いつもよりモチモチしている!」「やわらかくてピカピカしている。」と笑顔で完食し、お代わりも続出していました。



みんなで食べる給食はとっても美味しいね☆

いただきます
ま〜す



イトーヨーカドー屯田店で石狩フェア開催

5月17日～18日、昨年に続きイトーヨーカドー屯田店で石狩フェアが開催されました。

今年も野菜売り場の最前列に石狩産野菜コーナーを設け、露地物が出始めたばかりのグリーンアスパラをはじめ、なめこ、うど、ハマボウフウ、ケールなど10品目を販売しました。当日は旬の新鮮野菜を買い求めるたくさんのお客様で賑わい、葉物はもちろんゴボウも人気で、両日共に9時の開店と同時に売れ始め正午を待たずに完売となりました。

ハマボウフウを販売していることに感動して「昔よく食べたんだよ。懐かしいね。」と何個もカゴに入れるお客様や「石狩産野菜は新鮮でおいしく、いつも買っています。」などたくさん嬉しい声を頂きました。

また、7月中旬にはイトーヨーカドーアリオ札幌店のリニューアルオープンに伴い、プロッコリーやミニトマトなどの野菜即売会を予定しています。石狩産野菜の美味しさの普及と知名度アップのためにも引き続きイベント等でPRに取り組んでいきます。

石狩産野菜コーナーには旬の野菜10品目を販売！！



道南からサツマイモ同志が
やつてきた!

5月30日、今年度よりサツマイモ栽培試験事業を始めたJA函館市亀田青年部10名が先駆けである当JA青年部の8年間の取り組みを是非とも学びたいと視察に訪れました。

本店会議室で山内克彦青年部長を筆頭にサツマイモの取り組みについて説明と意見交換を行いました。その後は美登位地区の堀田一男さんの圃場に場所を移し、和気藹々とした雰囲気の中でサツマイモの移植機の見学や作業を体験しました。



JA函館市亀田の横滝和彦青年部長は、「右も左もわからない状態で現在行っています、JAいしかり青年部の皆さんも昔は似たような状況の中から始めてこまめで作り上げたのだと感心すると共に自分たちも見習って頑張らねばと思います。」と話していました。今後の活躍に期待すると共に、当JA青年部も負けてはいられないと決意を新たにしました。

青年部サツマイモ栽培
今年も順調にスタート

5月15日より石狩市農業総合支援センター試験圃場にて青年部の振興作物事業「サツマイモ試験栽培」がスタートし、マルチ張りや苗の定植作業を行いました。地域ブランドの確立や石狩市の名をより広く知ってもらうことを目的に平成23年より行っている事業で、今年で8年目となります。

昨年度は契約栽培で加工用として「紅まさり」を8a、とれのさとでの対面販売や焼き芋用として「なる」と「シルクスイ



ト」を1aずつ作付けしました。また「あぐり王国next」の取材や青年部で行っている農村ホームステイ事業、石狩市との連携で進めている婚活事業での収穫体験を行うなど大きな広がりを見せています。今年も高品質で甘みの多い「なる」と金時」1種類に絞って、5aの植え付けを行いました。前述の体験学習の場としての活用や、とれのさとでの販売を今秋も予定しており、更なる発展が期待されています。

低温にヒヤリ
今はバツチリ回復☆
ミニトマト現地検討会



5月11日、佐々木敬仁さんと伊藤芳昭さんの圃場で高岡施設園芸生産組合がミニトマト現地検討会を開催しました。苗定植後のハウス管理や生育状況を確認しつつ、今後のハウス温度管理や灌水のタイミング、異型株の見分け方などを石狩市農業改良普及センターの齊藤孝行専門普及員に技術指導していただきました。今年度は4月末の低温により一部定植直前の苗が被害を受けましたが、現在は順調に生育し共撰開始は昨年並みの予定で、今後も現地検討会や視察研修を通じて栽培技術の向上を図っていきます。



今月の表紙紹介

～撮影オフショット～

昭和27年に与一さんと結婚、農業に65年間携わっても「毎年1年生！」と謙虚でマジメな美鈴さんは、撮影時も「恥ずかしいわ～」と当日までドキドキしていたそう。「でもお互いが居るから大丈夫!!」と取材に応じてくれました。



▲移動時も手を繋いで…



◀ 共通点が多いお二人は、共に昭和5年5月生まれの88歳、3人のお子さんに恵まれ今は息子さんと二世帯住まい。終始ニコニコでいつも相手を思いやりやさオーラ満点です。「大きな病気もしてないよ…」と。天国からご主人達が見守ってくれていますね。



◀ 昭和29年に厚三さんと結婚、常に笑顔で物腰の柔らかいトミヨさんは「頼りになる姉さんが居るからね～」とちよくちよく連絡しているそう。また、米寿のお祝いで家族が集まった際に、「3歳のひ孫に負けたまるか～」と頑張って歩いたけれど、すばしっこくてねえ…」とニコリ。



今月の表紙は、花畔中央地区の下野美鈴さんしもの みすず (左・義姉)、下野トミヨさんしもの とみよ (右・義妹)です。畑もすぐ側のお二人はとても仲良し。それぞれが直売所会員として頑張ってくれています。野菜作りが楽しみで「とれのさと」へ朝採り野菜を出荷する日々です。

新人職員が農作業と達成感を体感！



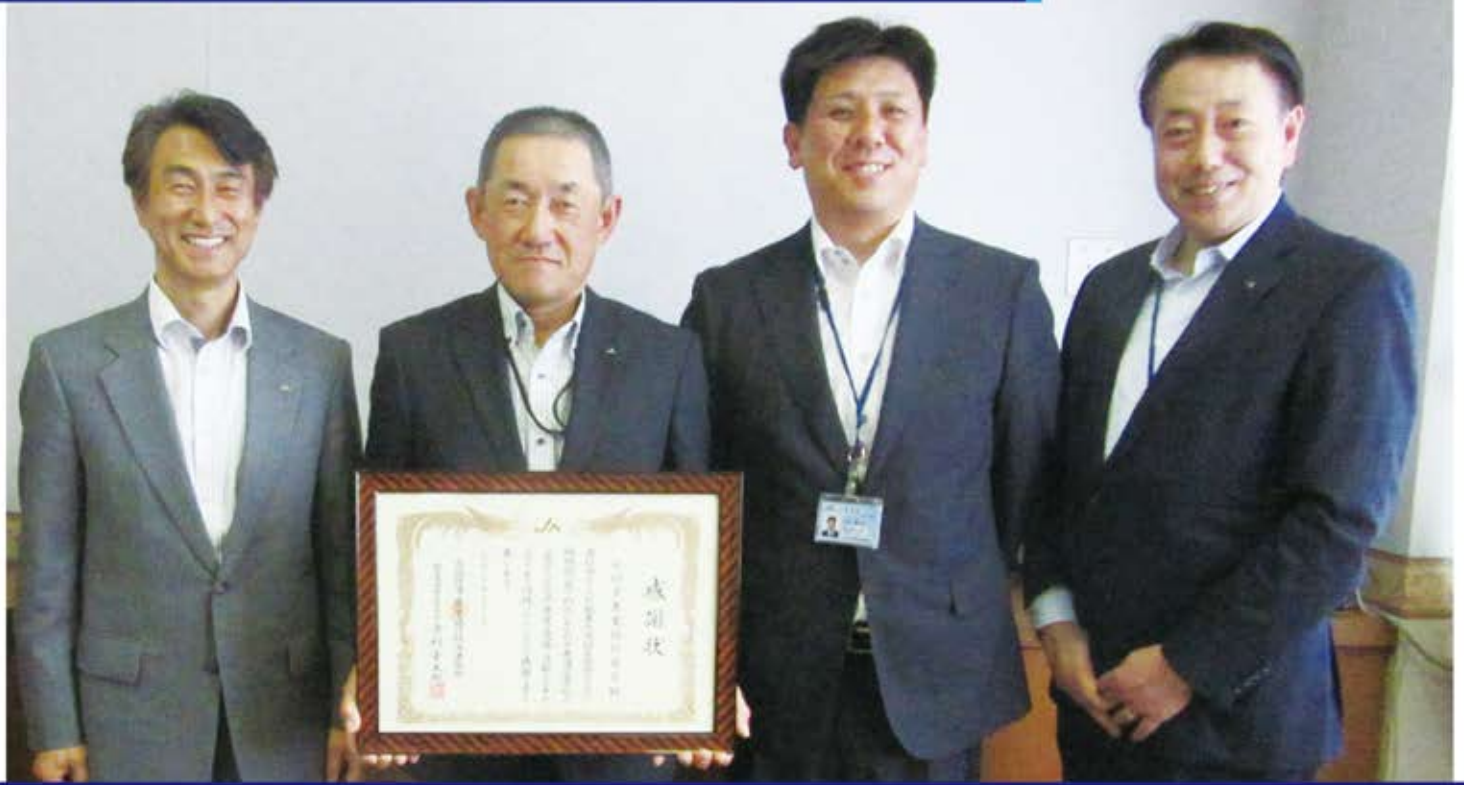
花畔支店
共済課 共済係
瀬能憲吾職員

5月21日～24日の4日間、熊倉正紀理事の圃場で新人職員農業現地研修を行いました。これは昨年より行っている新人職員教育の一環で、実際の農作業体験により農業への理解を深めることを目的としたもので、今回は花畔支店共済課共済係の瀬能憲吾職員が田植え体験に赴きました。

瀬能職員は「農作業が大変ということがはある程度想像していましたが、実際に行うとこんなにも想像と違うものかと身をもって実感しました。でも、それ以上に楽しさや達成感を感じられ、受け入れて頂いた熊倉理事やご家族の方々が支えてくださるおかげで非常に充実しています。今回の研修では農業のほんの一部に触れただけでまだまだ知らないことばかりですので、より一層農業に対する理解を深めていきたいと思えます！」と5月とは思えない暑さと日差しの中、額に汗をにじませながら作業を行っていました。



全国16位の成績で感謝状



6月6日、JA共済連札幌幌自動車損害調査サービスセンター石浜希光雄センター長から感謝状をいただきました。

これは、JA共済連が事故に遭った自動車共済利用者を行うアンケートで事故連絡時の対応などが評価され、総合満足度は97%、契約規模のグループ別で全国16位、道内7位の成績で、管内では唯一当JAが贈呈されました。

また、共済部門のLA体制等が道内では珍しく専任制でお客様に安心をお届けしていると日本農業新聞でも取り上げられました。

今回初めて、全国のJAでベスト100に選ばれたのは非常に名誉なことであり、今後も引き続き自動車共済の利用者はもちろん、全てのお客様にご満足頂けるように職員一同尽力して参ります。



JA外部採用奏功



石狩管内のJAいしかりは、ライフアドバイザー(LA)を外部から採用するなど、共済を推進する体制を強化している。事故対応や契約時の特約の説明などを丁寧にする事で、顧客満足度を向上。JA共済連による自動車共済損害調査サービスの感謝状を受けた。JAの氏家暢常務は「取り組みを続け、共済を含む全ての事業で賞られる職場にしたい」と意気込む。

自動車共済の顧客満足度↑

専任制で安心感

JA共済連による自動車共済損害調査サービスで感謝状を受賞するJAいしかり(石狩市)。

同JAは1999年から、LAに従来のJA職員に加え、保険会社などの経験者を共済専任として採用。現在、7人のうち4人が専任で、准組合員を中心に対応する。専任の担当者が代わらず安心して利用してもらえ

共済保有1万5000件に

その結果、JA共済連が事故に遭った自動車共済利用者を行うアンケートで、高評価を獲得した。事故連絡時の対応などが評価され、総合満足度は97%、契約規模のグループ別で全国16位、道内7位の成績で、共済連から感謝状を受けた。

JA信用担当理事を務める金原共済部の大江徹部長は「地道な顧客対応が評価された。今後もこのつとめたい」と話す。JAの共済保有件数は約1万5000件に上

る仕組みだ。JAによると、道内でもこうした体制は珍しいという。「出向く共済」を掲げて、契約者への定期訪問も行う。

自動車共済では、事故発生時の契約者への対応を重視。契約者はLAに一報を入れる場合も多いが、円滑に事故対応の専任につなげるよう意識する。LAや窓口職員が共済を提案するときは弁護士費用保険などの特約を紹介し、事故の際に自己負担を減らすように心掛ける。

▲日本農業新聞で取り上げられました。



特集

JAいしかり野球部選手名鑑★

現在、JAいしかり野球部は選手12名、マネージャー1名の計13名のメンバーで構成しています。チーム目標として、JA野球大会での管内優勝並びに全道大会出場を掲げ、週1回の練習ではありますがチーム内の雰囲気はとても良く、年齢に関係なく楽しく和気藹々と活動しています。今後は各種大会参加や練習試合を行いながら、6月30日～7月1日のJA野球大会に照準を合わせてスケジュールを調整しています。そんな活動をお知らせしたく、今回は野球部のメンバーを紹介します！！

<p>監督</p>  <p>30 成田 大樹 (28) 金融共済部共済課 右投右打 投手・内野手 投手として勝ちに貢献！！</p>	<p>主将</p>  <p>10 池田 恵太 (24) 経済部燃料自動車課 右投右打 外野手・内野手 キャプテンとしてチームを引っ張ります！</p>	 <p>25 橋本 健太 (40) 営農部米麦課 右投右打 捕手 コーチャーで勝利に貢献します！</p>	 <p>21 和島 厚司 (43) 営農部営農課 右投右打 投手 ダイエット頑張ります！！</p>
 <p>7 平松 桐人 (42) 経済部燃料自動車課 右投右打 外野手 ケガしないように頑張ります！</p>	 <p>6 熊倉 哲也 (42) 経済部資材課 右投右打 外野手 肉離れしないように頑張ります！</p>	 <p>8 喜多 信二 (40) 営農部青果課 右投右打 内野手・捕手 ケガしないように頑張ります！</p>	 <p>13 寒河江 耕平 (25) 営農部営農課 右投右打 内野手 外野まで飛ばすのが目標です！！</p>
 <p>11 千田 翔太 (24) 経済部資材課 右投右打 捕手・内野手 狙うはホームラン！！</p>	 <p>9 木村 雄磨 (23) 営農部米麦課 右投右打 外野手・内野手 全力プレーで爽やかに頑張ります！</p>	 <p>1 梶 亮太 (24) 営農部青果課 右投左打 投手・内野手 華麗な守備でチームを救います！</p>	 <p>0 瀬能 憲吾 (26) 金融共済部共済課 右投右打 捕手 ホームラン3本！！</p>

※選手名鑑：背番号、選手名、年齢、所属部署、投／打、守備位置（メイン・サブ）、抱負

農協大会優勝へ、、、高松宮賜杯2部準優勝！



13日第1試合・20日第2試合：当別若葉球場
27日準決勝・決勝：青葉公園野球場

5月13日から27日まで行われた高松宮賜杯第62回石狩支部大会で当JA野球部が見事準優勝という結果を収めることができました！野球部の目標が管内農協大会の突破ということもあり、今回の結果は部員にとって、とても大きな収穫となりました。



瀬能捕手のレーザービーム！！！！



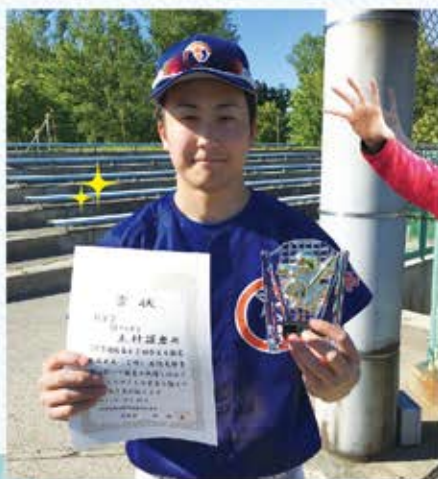
華麗なプレーで観客を沸かせた寒河江選手



▲決勝戦で9イニングを完投した成田投手



▲1失点完投で決勝戦に導いた梶投手



▼打撃賞を受賞した木村選手



▲千田選手による喜びの決めポーズ



威圧感で相手投手を圧倒する熊倉選手

— 試合結果 —	
■ 第1試合 ■	
JAいしかり 12-5	TEAM TSURU (2-4F)
■ 第2試合 ■	
JAいしかり 9-2	ロンバート (2-4F)
■ 準決勝 ■	
JAいしかり 2-1	YORO'S
■ 決勝 ■	
JAいしかり 2-8	大麻神社裏



▲喜多・和島・熊倉・橋本のベテラン4選手



平成27年度新規就農者

遊佐宏文



▲清水さんと採れたての白カブを持って

一、売り先をどこにするか？

農業研修二年目、花畔地区の清水正志さんにお世話になりました。パセリ、白カブ、人参、インゲンのほかニンニクなどの露地栽培について教えていただいたのですが、中でも一番印象に残り、かつ私の農業者人生に明確な方向性を示していただいたのが「売り先をどこにするのか？」という私に対する清水さんの問いかけと札幌中央卸売市場への出荷体験（研修）でした。

一生懸命野菜を栽培しても売り先を明らかにしておかないと無駄なことばかりしてしまう。そして、売り先が求めている品質と時期、更には一番売値が高くなる時期がいつなのかを意識した上で播種の時期を決定し、収穫した野菜を毎日休まずに出荷することが大切であると事あるごとに言われました。

パセリは数少ない農家しか出荷しておらず比較的安定した売り上げが期待できること、なかでも品質の良いものを継続的に出荷することで買い手側の信頼が得られることなどを実際に札幌中央卸売市場に連れて行っていただくことで肌感覚で知ることができ、大変貴重な研修体験となりました。

実は研修一年目に一度中央卸売市場に行ったことがありました。高岡施設栽培生産組合の出荷したミニトマトの初競りが六月下旬にあるということで、当時高岡の小池さんの車にのせていただき初競りの様子を研修させていただいたのです。競売などとは全く縁の無かった自衛官出身の私にとって大変新鮮な思い出となりましたが、生産組合のようなまとまった組織でかなりの数量を出荷しないと相手にされないものと勝手に思い込んでいましたので、清水さんのように個人で出荷し、更には相当

の信頼を得ておられるということに素人ながら驚いたわけです。中央卸売市場への道すがら、父祖の代にはリヤカーに野菜を積んで売り歩いた話や中央卸売市場も昔はまとまった数量で持ち込まないと随分嫌な顔をされた時期があったことなど農家の苦労話をうかがい、近い将来自分の身の上起こるであろう苦労を想像しながらも、個人でも十分取り組めることに光明が射してくる気持ちで、何を栽培しようかとの思いをめぐらしながら清水さんのトラックの助手席に座っていました。

二、余さず売れる直売所の良さ

私が営農開始したその年に偶然にもJAいしかり地物市場とれのさとが通年営業することになりました。売り先をどこにするのか、市場以外にスーパーや青果店にどうやって営業に行こうかと考え、

研修期間中は電話で数店舗に将来の野菜納



▲通年営業のとれのさとに毎日出荷中

品について問い合わせをしていたのですが、とれのさとが通年営業することになり、新規就農者の私としてはとても「ラッキー!!」だったわけです。



▲ポップやレシビを付けて手に取っていただく

直売所に出荷してみても、その醍醐味は自分で栽培した野菜の値段付けができることに尽きるわけですが、出荷してみると市場には到底出せない規格外の野菜やロットのそろわない少量の野菜をそれなりの値段を付ければ買ってくれるお客さんが相当数おられることが分かったことも大きな収穫でした。昨年亡くなった母の口癖は、食べ物粗末にしようものなら「そんな：勿体ない!!」でしたから、冬場に地物野菜がなかなか手に入らない北海道で地産地消を唱える以上は雪の中で採れたそれなりの野菜を食べてもらおうのも悪くないかなと、自分勝手に考えています。(了)

(平成三十年六月十日記)

老後の備えは **農業者年金** で安心!

女性農業者の皆さんへ あなた自身の年金を!

老後の備えは万全ですか?

現在65歳の日本人の平均余命は、
男性が19年(84歳)、
女性が24年(89歳)です。
女性の老後は男性以上に長い道のりです。

女性農業者の長い老後を
しっかりサポートします

農業者の老後の生活の収入は、 国民年金+農業者年金が基本です!

国民年金の支給額は夫婦お二人で
月額最高約13万円です。
一方、高齢農家の家計費は夫婦お二人で
23~24万円が必要となるデータがあります。
→月額約10万円不足!

国民年金の不足分を
しっかりカバーします

家族経営協定を結べば 保険料の国庫補助も 受けられます。

認定農業者で青色申告をしている方と
家族経営協定を結ぶ配偶者も
保険料の国庫補助が受けられます。

女性の農業経営への
参画をしっかり
応援します!

農業者年金の加入には 農地の権利名義は 要りません。

60歳未満の国民年金第1号被保険者
(納付免除者を除く)であって
年間60日以上農業に従事している方は
誰でも加入できます。

女性農業者の
老後の安心は
自分で確保!

「農業者年金」に加入しましょう!

「農業者年金」は農業者の老後安定・福祉向上を図る、積立方式確定拠出型の年金です。
農業者年金には様々なメリットがあります!

- ① 積み立て方式で少子高齢時代に強い
- ② 保険料の額は自由に決められます
- ③ 80歳まで保証付の終身年金です
- ④ 支払った保険料全額が、社会保険料控除の対象
- ⑤ 意欲ある担い手は国から助成を受けられます

詳しくは **営農課 (0133) 66-3344** へおたずねください。

※年金受給者が亡くなられた場合には届出が必要です。JA窓口、農業員会事務局までご連絡ください。